



キラリ☆ 川北中

川北中学校 学校だより



文化祭 紡ぐ 2018/10/27 (Sat.)

発行者 川北町立川北中学校長 田中 守

平成30年11月1日 第9号

「紡げ！僕らの絆 僕らの心 249人の思いが創る最高の舞台！」2年生徒会役員のデビュー戦、オープニングから始まりました。全校生徒249名、先生方32名の計281名の1本1本の糸で、川北中学校の文化を創造することが出来ました。今回の成功は、1ヶ月近くにわたる準備と練習の成果です。結果だけを急ぐことなく、日々の過程を大切にしたからこそ。

各学年の総合的な学習の時間の発表と合唱コンクール、1→2→3年と徐々にグレードアップしていく姿、歌声に感動を覚えました。そして「24時着 0時発」キャスト、スタッフの一体感で、コミカルで展開が読めないストーリーに多くの保護者も含めた会場が引き込まれました。その中で、一人きりでは笑えない・・・仲間の大切さもしっかりと伝わってきています。

川北中学校全員での文化の創造・・・まだまだ続きます。



総合的な学習の時間 3年卒業研究 2018/9~12月

3年生は、4ゼミ（国際理解、自然、地域社会、データ分析）に分かれて、地域に関する個人卒業研究を行っています。ゲストティーチャーや様々な資料・データ、アンケートの実施などによりインプットし、主張のあるアウトプットを目指しています。12月21日の全校発表会が今から楽しみです。



県新人野球2位 2018/10/6~8 県立球場

1回戦布水中に7-0コールド勝ちをし、県立野球場でやれるという喜びで、2回戦、準決勝と臨みました。心は熱く思い切りの良いプレー、頭は冷静に連係プレーでピンチをしのぎました。高尾台中3-2、紫錦台中に6-1で堂々たる決勝進出。決勝の星稜中戦は、残念ながら0-4で負けましたが、石川県第2位のチームとして、第20回 関東・東北・北信越中学新人軟式野球大会（栃木県11月10~11日）に参加します。離れた川北から応援します！



World Robot Summit

2018/10/17~21 東京ビッグサイト



1年生の窪田靖之君が、金沢市の中高生3人とともに出場。見事、人工知能学会賞を獲得しました。人工知能付きのロボットを作成し、窪田君は、人工知能のプログラムを作成しました。全126チームから3チームだけが選ばれるという快挙でした。